

平成 19 年第 3 回定例
夕張市議会会議録
平成 19 年 9 月 13 日(木曜日)
午前 10 時 30 分開議

◎議事日程

- 第 1 会期の決定について
第 2 市長並びに教育委員会委員長等の行政報告
と報告に対する質問
第 3 議案第 1 号 夕張市財政再建変更計画書
の提出について
第 4 議案第 2 号 平成 19 年度夕張市一般会
計補正予算
議案第 3 号 平成 19 年度夕張市公共下
水道事業会計補正予算
議案第 4 号 平成 19 年度夕張市水道事
業会計補正予算

◎出席議員 (9 名)

高 間 澄 子 君
伝 里 雅 之 君
島 田 達 彦 君
角 田 浩 晃 君
加 藤 喜 和 君
正 木 邦 明 君
高 橋 一 太 君
新 山 純 一 君
山 本 勝 昭 君

◎欠席議員 (なし)

午前 10 時 30 分 開議

- 事務局長 竹下明洋君 ご起立願います。
●議長 加藤喜和君 ただいまから平成 19 年第 3
回定例夕張市議会を開会いたします。
●議長 加藤喜和君 本日の出席議員は 9 名、全
員であります。

●議長 加藤喜和君 これより、本日の会議を開
きます。

●議長 加藤喜和君 本日の会議録署名議員は、
会議規則第 118 条の規定により
高間議員
伝里議員
を指名いたします。

●議長 加藤喜和君 日程に入ります前に、事務
局長から諸般の報告をいたします。

●事務局長 竹下明洋君 報告いたします。

参与並びに書記の職氏名についてであります、
地方自治法第 121 条の規定に基づき、議長の求めに
応じて出席した参与の職氏名、また本議会の書記の
職氏名は、お手元に配付してありますプリントのと
おりであります。

以上で報告を終わります。

「別紙」

市長 藤 倉 肇 君
教育委員会委員長

千 葉 明 正 君
選挙管理委員会委員長

板 谷 努 君
農業委員会会長

高 城 潤 一 君
監査委員 藤 原 哲 君

◎市長の委嘱を受けて出席した者の職・氏名

副市長 羽 柴 和 寛 君

理事 金 家 明 宏 君

総務課長 天 野 隆 明 君

地域再生課長 畑 山 栄 介 君

地域再生課主幹 松 村 俊 哉 君

同 朝 日 敏 光 君

同 千 葉 敬 司 君

税財課長 熊 谷 禎 子 君

税財課主幹 三 羽 昭 夫 君
建設課長兼区画整理事業推進室長

細 川 孝 司 君
建設課主任技師 佐 藤 紀美夫 君
同 熊 谷 修 君
上下水道課長 小 林 正 典 君
上下水道課主任技師

阿 部 淳 君
市民課長 寺 江 和 俊 君
南支所長 上 木 和 正 君
福祉課長兼福祉事務所長

秋 葉 政 博 君
福祉課主幹兼地域包括支援センター長
及 川 憲 仁 君
養護老人ホーム所長

池 田 伸 君
出納室長 四 方 淳 生 君
消防本部消防次長

鷲 見 英 夫 君
同管理課長 田 中 義 信 君

◎教育委員会委員長の委嘱を受けて出席した者の
職・氏名

教育委員 安 藤 政 子 君
教育長 小 林 信 男 君
学校教育課長 石 原 秀 二 君
社会教育課長 三 浦 護 君

◎選挙管理委員会委員長の委嘱を受けて出席した者の
職・氏名

事務局長 天 野 隆 明 君

◎農業委員会会長の委嘱を受けて出席した者の職・
氏名

事務局長 朝 日 敏 光 君

◎監査委員の委嘱を受けて出席した者の職・氏名

事務局長 天 野 隆 明 君

◎本議会の書記の職・氏名

事務局長 竹 下 明 洋 君
総務係長 大 島 琢 美 君
書記 飯 田 美 恵 君

●議長 加藤喜和君 本日の日程は、お手元に配付しているプリントのとおりであります。

それでは、直ちに日程に従って会議を進行いたします。

●議長 加藤喜和君 日程第 1、会期の決定についてを議題といたします。

この場合、議会運営委員会委員長の報告を求めます。

角田議員。

●角田浩晃君（登壇） ただいまから、今期定例市議会の運営に関し、先に議会運営委員会を開催し協議しておりますので、その結果についてご報告申し上げます。

まず、会期についてであります。付議案件は、当初、議案 10 件、認定 2 件、報告 5 件でしたが、意見書案 1 件が目下調整中でありまして、これを合わせますと 18 件となるものであります。意見書案の調整内容によってはこの件数が増減することと予測されますので、あらかじめご承知願います。

このほか、通告されております 6 名、11 件の一般質問、さらに前定例市議会以降における市長並びに教育委員会委員長等の行政報告と報告に対する質問でありまして、これらの取り扱いを勘案しながら協議いたしました。会期につきましては本日から 20 日までの 8 日間と決定しております。

次に、これら案件の取り扱いについてであります。議案第 1 号夕張市財政再建変更計画書の提出について、並びに議案第 2 号ないし議案第 4 号各会計補正予算の 4 議案については、本会議初日の市長並びに教育委員会委員長等の行政報告とこれに対する質問の終了後に上程し即決することとし、認定第 1 号、認定第 2 号の平成 18 年度企業会計決算の認定にかかわる 2 案件については、議長及び議員選出監査委員を除く議員全員による決算審査特別委員会を設置し、閉会中の継続審査として付託することとして

おります。

そのほかの案件につきましては、それぞれ本会議最終日に上程し、即決することといたしております。

なお、決算審査特別委員会の正副委員長につきましては、行政常任委員会の正副委員長とすることとしております。

次に、一般質問の取り扱いにつきましては、前回より一問一答方式を採用し、質問席も理事者と対面する方式に改めました。質問の回数もこれまで同様一件につき 3 回までとなっております。

また、質問の際、議席にいない場合は最終といたします。

次に、審議日程につきましては、お手元に配付しております会議日程表に従って順次説明いたしますので、ご覧願います。

まず、本日は市長並びに教育委員会委員長等の行政報告とこれに対する質問を行い、終了次第、議案第 1 号ないし議案第 4 号を順次上程、議決後、この日の会議を散会といたします。

次に、14 日並びに 18 日は議案調査のため、15 日、16 日、17 日は市の休日のため、それぞれ休会といたします。

次に、19 日でありますが、本会議第 2 日目を開催し、一般質問を行い、この日の会議は延会といたします。

最後に、20 日は本会議第 3 日目を開催し、前日に引き続き一般質問を行い、終了次第、付議されております案件を順次上程、議決をし、本定例市議会を閉会することとしております。

以上で、報告を終わります。

●議長 加藤喜和君 ただいまの議会運営委員会委員長の報告のとおり、本議会の会期を本日から 20 日までの 8 日間と決定してご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

異議なしと認めます。

したがって、本議会の会期は本日から 20 日までの 8 日間と決定いたしました。

●議長 加藤喜和君 日程第 2、市長並びに教育委員会委員長等の行政報告と、報告に対する質問を行います。

市長。

●市長 藤倉 肇君（登壇） 平成 19 年 6 月 26 日から平成 19 年 9 月 12 日までの行政につきまして報告いたします。

まず初めに、私は、夕張市の再建に向けまして現状並び長期的な改善に全力を今あげております。

市民の皆様の新しい夕張づくりの熱い想いと自発的なまちづくりの実践活動をいただき、財政再建計画の遂行の強い後押しとなっております。誠にありがたいことだと思っております。財政再建計画という厳しい枠組みの中で、新しい夕張を目指してさらなる努力をいたす所存であります。

さて、平成 19 年 6 月 26 日から平成 19 年 9 月 12 日までの行政につきまして、るるご説明を申し上げます。

初めに財政関係について申し上げます。

7 月 31 日、平成 19 年度普通交付税は、30 億 4,510 万 8,000 円と決定されました。前年度対比 9,475 万 4,000 円の減額、率にして 3.1%の減となりました。

次に、地域開発関係についてご説明申し上げます。

6 月 29 日、ユーパロの湯において開催された株式会社シルバリーボン主催のユーパロの湯オープン式典に出席し、祝辞を述べました。

同じく 6 月 30 日、ゆうばり文化スポーツセンターにおいて開催されました「生き生き元気夕張フォーラム」に出席し、挨拶を述べるとともに、パネラーとして医療、食と健康問題等について意見交換を行いました。

8 月 8 日、ゆうばり文化スポーツセンターにおいて開催されました大相撲夕張場所に出席し、お礼の挨拶を述べました。

9 月 7 日、沼ノ沢において挙行されたアクリフーズ工場増設竣工式に参列するとともに、引き続きホテルシュエパロにおいて開催されました祝賀会に出席し、お祝いの挨拶を述べました。

次に、道路開発関係についてであります。

7 月 24 日、札幌市において行われた一般国道 452 号建設促進期成会による要望行動に建設課長が代理参加し、芦別～旭川間の未開通区間等の早期完成について、札幌開発建設部及び北海道開発局に対し、関係市町村とともに要望を行いました。

さらに、市長会関係について述べます。

7 月 26 日、札幌市において開催されました平成 19 年度第 1 回北海道市長会医師確保懇談会に出席し、医育大学の地域枠と連動した奨学金制度について意見交換をしました。

さらに、一般関係についてであります。

6 月 26 日、岩見沢市において開催された南空知ふるさと市町村圏組合議会第 1 回臨時会に副市長が代理出席し、監査委員の選任について決定しました。

7 月 3 日から 4 日、南空知地区の医師会及び公立病院を訪問し、救急医療体制の確保について今後の協力を要請してきました。

7 月 4 日、消防本部において開催された夕張市医師会総会に出席し、初期救急医療体制について協力を要請してきました。

7 月 20 日、夕張警察署において開催されたごみ処理不法投棄及び道路沿線の草刈り問題に関する対策会議に出席し、挨拶を述べました。

7 月 22 日から 24 日、東京都において開催された独立行政法人中小企業基盤整備機構主催の「がんばれ夕張・企業立地応援セミナー」に出席し、夕張市の概要等について講演するとともに、参加企業との意見交換を行いました。

8 月 7 日、札幌市において開催された第 1 回北海道後期高齢者医療広域連合議会臨時会に出席し、制度の概要や今後の取り組みなどについて意見交換を行いました。

8 月 19 日、平和運動公園陸上競技場において開催された「がんばろう夕張マラソンフェスティバル」に出席し、ハーフマラソンのスターターを行いました。

8 月 21 日、岩見沢市において開催された平成 19

年度民主党国政・道政懇話会に出席し、北海道における自治の姿及び国、道、地方の財政問題等について意見交換を行いました。

8 月 24 日、栗山町において開催された、石狩川サミット幾春別・夕張川ブロック首長会議に出席し、石狩川流域憲章の制定、ブロックの構成、石狩川シンポジウム並びに石狩川サミットについて、栗山町長及び由仁町長とともに協議を行いました。

8 月 28 日、ホテルシュエパロにおいて開催された「第 4 回国のかたちとコミュニティを考える会」に出席し、意見交換を行いました。

8 月 30 日、市内の自主防犯活動を実施するため夕張防犯団体連合会が主体となり、旧末広交番に新たに開設された夕張市民交番の開所式に出席し、挨拶を述べました。

9 月 3 日から 5 日まで、大阪市において開催された独立行政法人中小企業基盤整備機構主催の「がんばれ夕張・企業立地応援セミナー」に出席し、夕張市の概要等について講演するとともに、参加企業との意見交換を行いました。

9 月 6 日、札幌市において、救急搬送体制の維持・確保について、北海道知事に対し要望を行いました。

9 月 7 日、ホテルシュエパロにおいて開催されたゆうばりフロンティアネットワーク主催の新生夕張観光講座にパネリストとして出席し、今求められている観光等について情報交換を行いました。

9 月 8 日、JR 新夕張駅において開催された S L 夕張応援号出発式に出席し、挨拶を述べました。

9 月 9 日、夕張市農業研修センターにおいて開催された「長寿ふれあいの集い」に出席し、挨拶を述べました。

次に現金及び物品等の寄付について。

6 月 20 日から 9 月 6 日まで別紙調書のとおり、個人及び団体から現金及び物品等の寄付がありました。資料に添付のとおりでございます。本議会を通じまして寄贈されました皆々様に深く感謝の意を表したいと思います。

以上で、行政報告を終わります。

●議長 加藤喜和君 教育長。

●教育長 小林信男君（登壇） 平成 19 年 6 月 26 日より平成 19 年 9 月 12 日までの教育行政の主なものについてご報告させていただきます。

7 月 5 日、岩見沢市において開催されました南空知市町教育委員会定例会議に出席をし、給食費の未納対策及び教育委員の定数等の諸課題、問題等について意見交換、協議を行ったところであります。

7 月 11 日、岩見沢市において開催されました第 2 回空知管内市町教育委員会教育長会議に出席をし、空知教育局の各課所管事項の説明を受けたほか、当面する教育上の諸問題について意見交換を行ったところであります。

また、引き続き行われました空知管内教委連教育長会議に出席をし、教育長会議及び教育長研修会のあり方について協議を行ったところであります。

7 月 23 日、岩見沢市において開催されました公立高等学校配置計画地域別検討協議会に清水沢中学校校長、連合 P T A 副会長とともに出席をし、平成 20 年度から 22 年度にかけての高校配置計画案及び北海道における中学校卒業見込者の推移等の検討協議を行ったところであります。

8 月 1 日、岩見沢市において開催されました空知校長会結成 40 周年記念式典に出席をし、お祝いの言葉を述べたところであります。

8 月 20 日、月形町において開催されました第 3 回空知管内市町教育委員会教育長会議に出席をし、小中学校の少人数指導にかかわる加配定数の適正な活用と、教育課程の適切な編成、実施について、さらには中学校における選択教科の実施等について、各課所管事項の説明を受けたほか当面する教育上の諸問題について意見交換を行ってきたところであります。

8 月 28 日、小樽市において開催されました北海道都市教育委員会連絡協議会定期総会に小林委員・氏家委員が出席をし、平成 18 年度会務処理及び収支決算並びに平成 19 年度収支予算について承認し、新役員の選出を行ったところであります。

8 月 29 日から、小中学校統合に係る説明会について 8 月 29 日から 9 月 6 日までの期間、各学校単位で教職員に対して行い、意見交換を行ったところであります。

また、9 月 7 日から 9 月 14 日まで市内 5 箇所において保護者、地域住民に対し、説明会を開催しております。現在 3 箇所終了したところであります。

以上、教育行政報告とさせていただきます。

●議長 加藤喜和君 これより、報告に対する質問を行います。

高橋議員。

●高橋一太君 行政報告の中で一点、ご質問をいたします。

7 月 22 日、9 月 3 日それぞれ中小企業基盤整備機構の主催でですね、市長が東京、大阪それぞれ企業立地誘致の関係で出席をされております。これは今、行政報告の中で説明はありましたが、具体的な中身は経過報告についてはされておられません。まず、その絡みが一点とですね、この問題についてですね、中小企業の基盤整備機構という独自機構の中でですね、主催をされているみたいなんですが、市としてのかわりとして、現在までこの企業誘致のかわりというのは議会なり、委員会等には報告というのはいんです。これからの中で、当然これ市長もやはり企業誘致という部分では、市長の公約の最大のひとつとしてあげられておりますから、この辺のやはり報告性という部分でいきますとやはり他が主催しているから関係ないよということではなくて、やはり市としても当然かわりをもっていかなければいけないでしょうし、その辺の担当課との調整というのはどのように取り進めていこうとしているのか、そのあたり、ちょっとお聞かせいただきたいと思います。

●議長 加藤喜和君 市長。

●市長 藤倉 肇君 ただいまの高橋議員の質問にお答えします。

まずですね、本年 3 月に北海道経済産業局と北海道経済部並びに中小企業基盤機構北海道支部の 3 者

によりまして、夕張地域産業振興チームというものを結成しております。もちろん、市長である私もこれに参画して、表明いたしております。そういう夕張地域産業振興チームというものがあるんだということがひとつ。このセミナーは、夕張市に対する企業誘致の促進を応援をしようということで、このグループの中で企画されたものであります。このセミナーは 7 月 23 日に東京において開催しました。ちょっと長くなりますけれども、126 名 79 社の参加をいただきました。また 9 月 3 日には、同様に大阪で開催しまして、134 名 94 社の参加をいただいたところであります。参加者の状況は、製造業、建設業、コンサルタント業等の企業のほかにも地域の経済団体、業界団体、さらには報道関係などでありまして、私もプレゼンターとして出席し、夕張の現状と頑張る夕張を宣伝し、夕張への理解と企業の進出並びに参加者の知友人または企業等への PR 並びに夕張市への応援をいたしてきたところであります。

またセミナーには、夕張の緑陽工業団地に平成 11 年に進出し、雪印乳業の試練を越えて、現在、ご承知のようにアクリフーズ夕張工場として頑張っておりますアクリフーズの木下工場長さんも同行されまして、夕張の良さ、企業立地条件に満足されておる等についての PR の応援をいただきました。さらには、夕張映画祭を応援してくださいました映画評論家の品田雄吉さんから夕張というところは非常にすばらしい所だという、そういう意味合いでのご講演、夕張応援を頂戴したところであります。

したがいまして、今議員の質問にありますように今後夕張の企業誘致を進めるにあたりましては、この中小企業基盤整備機構並びに道との連携でつくりました夕張地区産業振興チームを、私も市長として、夕張市の一メンバーとして、これらの方々の支援をいただきながらさらに誘致活動を進めてまいりたいとこのように思っております。

以上。

●議長 加藤喜和君 高橋議員。

●高橋一太君 今、行政報告の中でですね、今後

のかかわりとして、今市長がいろいろ、るるご説明いただいたんですけれども、質問が出たからそれだけの概要説明していただけたというふうに思うんですが、企業誘致の観点では今回新山議員からも通告が出ていますから、やりとりはそこで詳しくやっていただくにしても、これ今後やはり企業誘致等のかかわりの中で現状の報告という部分では、いまやはり説明があっただけでも相当やはりボリュームが出ているわけですから、やはり委員会なりですね、議会報告の中で、やはりこれ単に行政報告だけで済まされるものなのかなという部分が気になりましたので、この辺どうでしょうね、今後の中での議会報告ということではどのような取り計らいをしていっていただけるのか、その辺ちょっともう一点お聞きします。

●議長 加藤喜和君 市長。

●市長 藤倉 肇君 これは、誠に高橋議員のおっしゃるとおり、指摘されるとおりでありまして、この夕張地域産業振興チームというのができて、どういう活動をし、現状どうなっているのかと、これ大変欠如しておりました部分でありまして、今後これらについては、ご説明をするようにいたします。

失礼いたしました。

●議長 加藤喜和君 ほかにございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

ないようでありますから、日程第 2、市長並びに教育委員会委員長等の行政報告と、報告に対する質問は、この程度で終結いたします。

●議長 加藤喜和君 日程第 3、議案第 1 号夕張市財政再建変更計画書の提出についてを議題といたします。

理事者から提案理由の説明を求めます。

副市長。

●副市長 羽柴和寛君（登壇） 議案第 1 号夕張市財政再建変更計画書の提出について、提案理由をご説明申し上げます。

夕張市財政再建計画につきましては、本年 3 月 6

日に総務大臣から同意が得られたところでありますが、この再建計画に基づいた財政運営を推進し、財政の健全化に本格的に取り組む中にあっても、なお、計画策定後に発生した公共施設の修繕や、国の制度改革に伴い新たに措置が必要となった事務事業等に対応していくため、国及び北海道との協議を踏まえ、財政再建計画の変更協議を申し出ることにつきまして、地方財政再建促進特別措置法第 22 条で準用する同法第 3 条第 1 項の規定により議会の議決を得ようとするものであります。

その変更の主な内容といたしましては、全国から本市に寄せられております指定寄附金を、今後のまちづくりに活用するための黄色いハンカチ基金による事業への助成、及び市立診療所における暖房設備等の改修のほか、し尿処理場の重油流出事故に対応する施設修繕、並びに将来にわたる公債費の軽減を図るための公的資金の繰上償還に係る借換債の発行などでありまして、別紙お手元に配付の参考資料のとおりとなっております。

よろしくご審議の上、ご決定賜りますようお願い申し上げます。

●議長 加藤喜和君 これより質疑に入ります。
〔「なし」と呼ぶ者あり〕

質疑、討論ともないようでありますから、直ちに採決いたします。

本案は、原案のとおり決することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

異議なしと認めます。

したがって、本案は原案のとおり可決されました。

●議長 加藤喜和君 日程第 4、議案第 2 号平成 19 年度夕張市一般会計補正予算、議案第 3 号平成 19 年度夕張市公共下水道事業会計補正予算、議案第 4 号平成 19 年度夕張市水道事業会計補正予算、以上 3 案件一括議題といたします。

理事者から提案理由の説明を求めます。

副市長。

●副市長 羽柴和寛君（登壇） 議案第 2 号ないし議案第 4 号の 3 議案、一括して提案理由をご説明申し上げます。

初めに、議案第 2 号平成 19 年度夕張市一般会計補正予算につきましては、国が地方公共団体における高金利の地方債に係る公債費負担を軽減するために、金利 5%以上の政府資金を対象といたしまして、補償金なしの繰上償還措置を講じることに伴い、一般会計において過去に借入を起こした地方債のうち、公営企業金融公庫資金を繰上償還するため、所要の額を補正することとし、第 2 条地方債の補正として 4 ページのとおり追加しようとするものであります。

次に、議案第 3 号平成 19 年度夕張市公共下水道事業会計補正予算につきましては、議案第 2 号と同様に、公共下水道事業会計において過去に借入を起こした地方債のうち、公営企業金融公庫資金を繰上償還するため所要の額を補正するもので、第 1 条歳入歳出予算の補正においては、3,373 万 3,000 円を追加計上しようとするものであります。この結果、歳入歳出予算の総額は、15 億 4,189 万 7,000 円となるものであります。

第 2 条地方債の補正については、4 ページのとおり追加しようとするものであります。

次に、議案第 4 号平成 19 年度夕張市水道事業会計補正予算についてであります。1 ページ、第 2 条は、本年度予算第 3 条で定めた収益的収入及び支出のうち、支出につきまして企業債の借り換えに伴い補正しようとするものであります。

第 3 条は、本年度予算第 4 条で定めた資本的収入及び支出のうち、収入につきましては企業債、支出につきましては償還金をそれぞれ補正しようとするものであります。

第 4 条は、本年度予算第 5 条で定めた企業債について、起債の目的に起債元金繰上償還債を追加し、起債の限度額につきましても所要額を補正しようとするものであります。

以上、議案第 2 号ないし議案第 4 号の 3 議案、一括して提案理由をご説明申し上げます。

よろしくご審議の上、ご決定賜りますよう、お願い申し上げます。

●議長 加藤喜和君 これより質疑に入ります。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

質疑、討論ともないようでありますから、直ちに採決いたします。

本 3 議案は、原案のとおり決することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

異議なしと認めます。

したがって、本 3 議案は原案のとおり可決されました。

●議長 加藤喜和君 以上で、本日の日程はすべて終了いたしました。

本日は、これをもって散会いたします。

午前 11 時 02 分 散会

地方自治法第 123 条第 2 項の規定により、ここに署名する。

夕張市議会 議 長 加 藤 喜 和

夕張市議会 議 員 高 間 澄 子

夕張市議会 議 員 伝 里 雅 之